

平成31年度 県競技会参加についての注意事項

【一般の県大会(支部申込みについて、男女尾張は名古屋事務局に、女子東三は西三事務局に申し込む)】

1. 参加申し込みについて

- (1) 申し込みは㊸㊹とも2週間前までにMRSにより申し込む(チームマイページ→大会検索→大会申し込み)。ただし上位大会の作成が遅れた場合は公開が遅れることもある。締切日を過ぎた場合は、理由のいかんによらず受付はしない。ただし、9人制は支部推薦のため支部の申込み規定で行う(実業団を除く)。県大会に出場するチームは支部予選とは別にMRSによる登録を行う。
- (2) 6人制の一般、実業団、およびクラブカップはオープン参加(支部予選を行わない)とする。
- (3) 申し込みについては、MRSによる大会申し込みを行う。
- (4) 6・9人制共に選手は18人以内の申し込みとし、試合ごとに6人制は14名、**9人制は15名**を登録する。当日、スタッフ変更は認めるが選手変更は認めない。背番号は当日代表者会議提出時に登録する。それ以後の変更は認めない。また、予選会に出場(大会に登録)した選手は、上位の県大会で他チームから出場することはできない。詳しくは全国大会の要項を参照すること(国体は別途要項を県協会HPに提示する)。
- (5) ベンチスタッフをおくチームについて、MRS申込時に資格が確認できない場合は、有資格者証の写し(写真ファイル等)の送付または大会当日に資格証の提示を義務づける。また、有資格者を変更する場合も同様に行う。
- (6) 参加料は当日の代表者会議開始前に受付に納入する。なお、クラブカップ、クラブリーグは、事前に指定された口座へ振込を行う。大会参加申込は、参加申込(MRS、郵送)と参加費振込にて完了とする。なお、組み合わせ決定以後の棄権は参加料を支払う。参加料は予選会を経るチームは4,000円、それ以外は5,000円とする。

2. 組み合わせ抽選会等について

- (1) 一般・実業団は、競技委員会において、原則として申し込み期限の翌日に行う。
- (2) 参加チームが3チームのときはリーグ戦とし、4チーム以上のときはトーナメント戦とする。全競技とも3セットマッチで行う。**試合時間が大会期日で消化できないおそれがある場合は、促進ルールを採用する。**
- (3) 抽選について(以下の手順で、競技委員会にて責任抽選を行い、組み合わせ表に記載する)
  - ① シード権の移行・・・ 前年度同一大会の上位4チームをシードする(H24から)
  - ② 第1シード → 前大会の優勝チーム(支部予選免除)  
第2シード → 前大会の2位チーム  
第3(4)シード → 1(2)位に負けた準決勝進出チーム
  - ③ 地区予選においてシードチームが敗退した場合は、その支部の優勝チームが、また複数のシード権が支部にある場合は、支部予選の上位チームから上位シード順位を決定する。
  - ④ 組み合わせはシードチームの決定後、参加チームの多い支部の順にフリー抽選とする。その際、同支部の1回戦の対戦を避け、複数参加の支部チームはできるだけ左右ブロックに分ける。
  - ⑤ 6人制でVリーグチームが参加する場合(中部総合・国体)は特別にシードすることがある。
- (4) 9人制参加チームは下記のとおりとする。

種目	参加チーム数	名古屋	尾張	西三	東三	推薦
東海選手権、全日本総合	男子最大10チーム	4		3	2	1
	女子最大8チーム	4		3		1
全国・東海ママさん	女子12チーム	4	3	3	2	

### 3. チーム構成について

- (1) 1チームは監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名（9人制は15名）とする。ただし、国体は実施要項による。なお、実業団・大学は部長のベンチ入りを認める。監督・コーチ・マネージャーは規定の（直径6cm程度の円台に字をつけた）「監・C・M」のマークを明確に判別できる位置（左胸部が望ましい）につける。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は（財）日本スポーツ協会に基づく有資格者とする。有資格者がいない場合は、ベンチスタッフを置かず、選手のみで出場すること。  
全国、ブロック大会参加チームはMR Sにてベンチスタッフ登録を行う（連盟規定による）。

### 4. 開会式について

原則として行わないが、天皇杯皇后杯・クラブカップなど、開閉会式を行う大会もある。なお、公共施設は基本的に9時開館なので、会場に早く来すぎないこと（代表者会議は午前9時15分より行う）。公式練習を開始し、所定のプロトコール終了後、**6人制は試合開始時刻までに、9人制は試合開始時刻15分後までに選手が揃っていなければ棄権とする。**

### 5. 登録申し込みについて

チーム登録、個人登録ともに、それぞれの規定に従って申し込みをすること（選手登録は、登録手続き後に登録料を支払い受理された時点で有効となる）。

### 6. 各種大会について

- (1) **天皇杯皇后杯フリーカテゴリー予選会の参加条件**は次の2点である。①会場確保ができること（フリーゾーンが適切に確保できれば可、抽選の結果で使用を決定する）。②**C級以上の有資格者である帯同審判員がつくこと。当日帯同審判員が何らかの理由で帯同出来ない場合は失格とする。**また、参加チームが多く、1日での開催が困難な場合は抽選により参加チームを決定する。
- (2) **6人制愛知県選手権**は、1日のみの開催とする。
- (3) 支部予選から全国大会までの日程や他の大会などを考慮し、チームとして出場可能か参加申し込み前にしっかりと確認すること。

### 7. その他

- (1) 会場へはできるだけ公共交通機関を利用する。自家用車で来場する際は乗り合わせるようにし、会場駐車場の規則を順守する。
- (2) 上履き、下履きの区別を明確にすること。
- (3) 喫煙は必ず所定の場所で行うこと。
- (4) ユニフォーム製作に当たっては規定を遵守する。特に背番号はユニフォームと対照的な明るさで、判別が容易になるよう注意すること。周囲の模様を含め、判別しづらい場合は修正を求められることがある。
- (5) 台風等の荒天時については、原則通常どおり実施する。ただし、競技会場を避難場所として使用する場合や試合運営に安全が確保できない場合は競技会を中止する。その場合の全国推薦、次年度シード等については別途定めるが、試合を行って順位を決定するよう努め、可能な限り予備日を設定する（別添「荒天時の対応」を参照すること）。

#### 【大学、高等学校、中学校、小学校】

参加申し込み、組み合わせ、チーム構成などは、それぞれの連盟の規定によるものとする。ただし、複数のカテゴリーが同一大会に参加する場合（天皇杯県予選など）は、大会の要項を参照すること。

8. 全国大会等の代表者数（平成30年度実績）

	大会名	県からブロックまたは全国へ		ブロックから全国へ	
		男	女	男	女
1	⑨全日本総合	1	2		
2	⑥国体成年	1	1	1	1
3	⑥国体少年	1	1	2	2
4	⑥全日本高校総体	2 (H31 は1)	2 (H31 は1)		
5	⑥全日本中学兼東海中学総体	4	4	3	3
6	⑥全日本小学生	男・女・混合各1			
7	⑥中部総合一般	1	1		
8	⑥中部総合高校	1 + 1 (推)	1 + 1 (推)		
9	⑥全日本クラブカップ	1	2 + 1 (推)	1	
10	⑨全日本クラブカップ	1 + 1 (推)	2	1	
11	⑨全日本実業団	3	オープン		
12	⑨全国社会人東	2	2		
13	⑨全国ママさん		1		
14	⑨東海ママさん		4		
15	⑥東海高校総体	3	3		
16	⑨東海選手権	2	2		
17	⑥天皇杯・皇后杯	1	1	2	2
18	⑥東海高校選抜	4	4		
19	⑥東海小学生	2	2		
20	⑥東海小学生新人	3	3		
21	⑥東海中学生新人	4	4		
22	⑥全日本高校選手権	1	1		
23	⑥東海クラブ選手権	1 + 1 (H31 推)	1		
	⑨東海クラブ選手権	1 + 1 (H31 推)	1 + 1 (H31 推)		
24	⑨日本スポーツマスターズ	1	1		
25	⑨東海スポーツマスターズ	2			
26	ビーチジャパン (レディース)	1	1		
27	ビーチジュニア (マドンナ)	1	1		
28	ビーチ中学生	2			
29	ビーチ東海選手権	2	2		

< 6・9人制兼用 (県大会ではMRSによる申し込みをお願いします) >  
 大会 支部予選会参加申込書

予選日	平成 曜日	年	月	日	会場	
チーム名						
責任者名				印	電話	
連絡先	住所	〒				
	氏名				携帯	
	電話				FAX	

監督氏名	コーチ氏名	マネージャー氏名
ベンチスタッフ資格・登録ナンバー	ベンチスタッフ資格・登録ナンバー	ベンチスタッフ資格・登録ナンバー

NO	背番	氏名	身長	年齢	NO	背番	氏名	身長	年齢
1					10				
2					11				
3					12				
4					13				
5					14				
6					15				
7					16				
8					17				
9					18				

9人制審判 氏名	
----------	--

※主将番号に○印をつけること

大会当日は18人登録から試合ごとにエントリーすること。